

2月17日

**安心安全なまちづくりのため
4町内自治会が防災・防犯パンフレットを配布**

意見交換を行う様子

4町内自治会（小林俊夫会長）が、防災や防犯の情報を掲載したパンフレットを作成し、2月17日、各戸に配布しました。このパンフレットは、昨年発生した能登半島地震や、全国で相次いだ「闇バイト」の絡む特殊詐欺や強盗事件に、不安を覚えた住民の方々から寄せられた声をきっかけに、弟子屈警察署（五十嵐敏行署長）と役場の根本防災対策官の協力のもと、作成しました。

パンフレットには、災害発生時の持ち出し品確認リストやハザードマップ、特殊詐欺の手口や注意点、北海道警察の防犯アプリなどの情報が掲載されています。

**カメラスケッチ
広報マンが行く!!**

このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにつけかけます。お気軽にご連絡ください。

まちづくり政策課政策調整係 ☎482-2913（課直通）

3月18日

**道の駅満足度アンケート
道の駅「摩周温泉」が4位にランクイン**

人気の特産品コーナー

3月18日に発行された旅行情報誌「北海道じゃらん」の北海道・道の駅ランキングで道の駅「摩周温泉」が4位にランクインしました。このランキングは、同情報誌の「道の駅満足度アンケート」にて地域や観光の情報提供など9項目を5段階評価し、総合満足度としてランキング化したものになります。同道の駅で、最も高かった項目は、「地域の特産品などのお土産」の87.6点で売店を運営するみちえき摩周直売会（鈴木和実会長）を中心に特産品の詰め放題などを実施したことが評価されました。

3月17日

**元気いっぱいに
カラオケ交流会を実施**

養護老人ホーム倅和園（丹羽好文園長）とJ A摩周厚生連特別養護老人ホーム摩周（高石和恵施設長）が3月17日、カラオケ交流会を実施しました。

コロナの緩和に伴い昨年から実施しているもので、利用者だけではなく、職員など12組も舞台上で歌を披露し、約50人の両施設の利用者が参加しました。

中には着物を着て歌う利用者もいて、会場からは手拍子などが聞こえ、大いに盛り上がりました。

3月19日

**いつも見ていた働く車
(有)丸高産業が川湯保育園で体験授業**

実際に操作をする園児

(有)丸高産業（村岡卓代表取締役）は3月19日、川湯保育園（番場新一郎園長）に来園し、ゴミ収集車の体験授業を実施しました。

園児たちが散歩の時、ゴミ収集車にいつも手を振って喜んでいる姿を見て、ゴミ収集車が好きなのではということがきっかけとなり、今回の体験授業となりました。

この日は、いつもの収集車だけでなく、道内に数台しかない全長約11m、高さ約3.5mの運搬車も来て、園児たちは運転席に座ったり、ゴミを実際に投入しボタンを押して動かしたりと体験し、目を輝かせていました。

3月18日

**地域の防犯活動に尽力
弟子屈郵便局藤原局長に感謝状を贈呈**

感謝状を受け取った藤原局長

弟子屈警察署（五十嵐敏行署長）は、地域の防犯活動に尽力し、長年にわたり警察活動に多大な協力をしたとして、3月18日、弟子屈郵便局藤原将男局長に感謝状を贈呈しました。

藤原局長は、2001年に同局長として着任。弟子屈地区金融機関防犯連絡協議会では副会長を務め、同署の協力や町内の企業からの協賛により、特殊詐欺被害防止のため啓発はがきを作成するなど積極的に協力をしてきました。この3月末に定年退職を迎える藤原局長に感謝状を贈呈することとなりました。

五十嵐署長は「郵便局の皆さんで、詐欺だけではなく高齢者の見守りなど多方面でご協力をいただいた。」と感謝していました。

自転車の安全利用の促進

- ①車道が原則、左側を通行、歩道は例外、歩行者を優先
- ②交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- ③夜間はライトを点灯
- ④飲酒運転は禁止
- ⑤ヘルメットを着用

**自動車免許
更新時講習のご案内**

実施日 5月21日(水)
場 所 町公民館

優良講習 11:30～
一般講習 13:00～
違反講習 9:00～
初回講習 14:15～

講習は、更新時手続後、受講して下さい。

北海道警察からのお知らせ

悪質業者は う・そ・つ・き
うまい話を信用しない！
そうだんする！
つられて返事をしない！すぐに契約しない！
ざっぱり！はっきり！断る！

問合せ先 北海道警察

弟子屈警察署ホームページ <https://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/00ps/teshikaga-syo/index.html>

摩周一一〇番

弟子屈警察署
所在地交番 ☎482-2110
川湯駐在所 ☎483-2151

地域安全 ニュース

令和7年5月発行 第332号
弟子屈地区防犯協会連合会
☎482-2110（弟子屈警察署内）

警察に偽装した電話番号に注意！

実在する警察署の、本物の電話番号を画面に表示させて電話をかけ、詐欺に誘導する手口が急増しています。

警察から、あなたが捜査対象になっているなどと電話で伝えることはありません。

もし、そのような電話があれば、詐欺です。一旦電話を切って、必ず#9110に電話をしてください。

#9110は、警察の相談ダイヤルです。あなたを詐欺から守ります。

令和7年全国地域安全運動 全国暴力追放運動 ポスター・青パト写真・標語を募集します

■募集課題

- ①ポスター…様々なかたちの防犯ボランティア活動
- ②写真…青色回転灯等装備車の活躍
- ③標語…暴力団のいない社会づくり

■応募先

〒060-8520 札幌市中央区北2条西7丁目 北海道警察本部内 公益財団法人北海道防犯協会連合会募集要項等、詳しくは公益財団法人全国防犯協会連合会ホームページ<http://www.bohan.or.jp>をご覧ください。

4月1日

新図書館運営のサポートに
地域活性化起業人に曾根蓉子さんが着任

今回着任された曾根さん



地域活性化起業人として派遣された曾根蓉子さんが4月1日、町図書館(藤森忠幸館長)に着任しました。地域活性化起業人とは、専門的なノウハウや知見を活かし一定期間自治体の業務に従事するため、民間企業などから派遣される社員のことです。図書館の運営・活動支援などを行う丸善雄松堂㈱(矢野正也社長)の曾根さんは、図書館司書の資格を有しており、複合型地域観光交流拠点に同図書館が移転するにあたり、3年間の任期で町に派遣されました。曾根さんは「今の図書館の良さをそのまま活かし、地域活性化起業人として新図書館の運営を円滑に行いたい。」と話していました。

3月30日

星空を見るきっかけに
星空愛好会が町図書館に特設コーナーを設置

同会のメンバーで設置



星空愛好会(馬場一郎会長)が3月30日、町図書館(藤森忠幸館長)に漫画「宇宙兄弟」の特設コーナーを設置しました。同会が、宇宙兄弟の作者・小山宙哉公式ファンクラブの「宇宙兄弟全館寄贈プロジェクト」に町図書館を推薦。道内では初めて本町が選ばれ寄贈されました。宇宙兄弟好きの同会メンバーで名台詞集などを飾りつけ、読んだことのない人でも興味を持てるような特設コーナーになりました。馬場会長は「星空がきれいな弟子屈町なので、この漫画を読んで空を見上げるきっかけになれば嬉しい。」と話していました。

4月4日

町民と行政の懸け橋
行政相談委員の退任式および委嘱状交付式を実施

退任された粥川さん(左)と新委員の納谷さん(右)



国の行政全般に関する苦情や意見、要望を受け付け、関係機関への申し入れなどを行う行政相談委員の、退任式および委嘱状交付式が4月4日、町役場で行われました。これまで委員として務めていた粥川豪さんは1日付で退任となり、同日付で新たに納谷基哉さんが委嘱されました。粥川さんと納谷さんには、総務省釧路行政監視行政相談センターの間和民所長より、感謝状、委嘱状それぞれが送られました。役場に42年間勤務していた納谷さんは「今までの知識と経験を活かし、相談に乗れるよう頑張りたい。」と話していました。

4月3日

27年の活動を終える
弟子屈消費者協会解散総会を実施

解散総会の様子



弟子屈消費者協会(館忠良会長)は4月3日、解散総会を行いました。同協会は1998年に設立され、道消費者協会や道東の地域協会と連携し、情報交換をしながら町民の消費生活の安定と向上のため、牛乳消費拡大などの活動を行ってきました。ですが、同協会の会員減少などの理由から、これからの運営推進が困難となり解散することになりました。館会長は「解散後も役場と連携しながらできることを頑張っていきたい。」と話していました。

4月14日

観光客の安全を願い
摩周湖安全祈願祭を開催

安全と客足の増加を祈願



(一社)摩周湖観光協会(渡辺隆幸会長)では4月14日、摩周湖カムイテラスにて安全祈願祭を行いました。祈願祭は、冬期間通行止めとなっていた道道52号屈斜路摩周湖畔線の、摩周湖第1展望台から跡佐登までのルートの開通に合わせて毎年行っているもので、今回は都合により開通日の11日(金)からずれ込む形での実施となりました。祈願祭には徳永町長や近江屋町議会議長など関係者11人が出席。観光客の安全と、本町に多くの観光客が訪れることを祈願しました。

4月4日

見守る姿、犯罪抑止に
子どもサポート研修会を開催

見守り活動の重要性を語る三浦主任



新入学児童や生徒を犯罪から守るボランティア組織「子どもサポート隊」の研修会が、4月4日、町公民館で開催されました。研修会には同組織会員、教職員や防犯協会会員の約30人が出席し、子どもを守るためのポイントを弟子屈警察署(鈴木将人署長)生活安全係の三浦浩樹主任から学びました。同組織は2006年、子どもの誘拐を装った不審電話や付きまとい事案が釧路管内で複数発生していたことを受けて発足し、趣旨に賛同する27人が登下校時などの見守り活動を担っています。講話を行った三浦主任は、「大人が見守っている姿をしつかりと見せて犯罪を抑止することが重要。」と話しました。

3月20日

美羅尾ヶ丘自治会の
子どもたちが交流

参加したみなさんと昼食



美羅尾ヶ丘自治会(館郁男会長)が3月20日、同自治会館で生活部が運営することも会の歓迎会を開催しました。この日は、地域交流も兼ねて同自治会65歳以上の会員が集まる美里寿友の会(寺岡清敏会長)のみなさんが招かれ、こどもたちと一緒にペットボトルボーリングやビンボン玉リレーに奮闘、お昼には参加者全員でおにぎりと豚汁を食べて大盛り上がり。約40人の親子連れや高齢者が参加し、笑い声の絶えない交流会となりました。生活部の畑尾彩部長は「今後は、地域交流の機会を増やし自治会活動を活発にしていきたい。」と話していました。

カメラスケッチ

広報マンが
行く!!

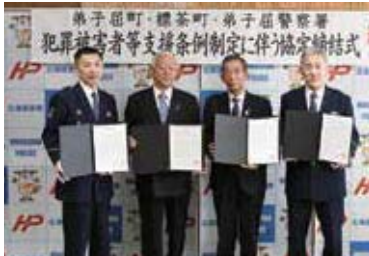
このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかけつけます。お気軽にご連絡ください。

まちづくり政策課政策調整係 ☎482-2913 (課直通)

3月24日

犯罪被害者や遺族に安心感を
犯罪被害者等支援に伴う協定を締結

協定書を持つ五十嵐署長・佐藤町長
徳永町長 濱下幸己副署長(右から)



弟子屈警察署(五十嵐敏行署長)は3月24日、本町と標茶町の2町で犯罪被害者等支援条例制定に伴う協定を締結しました。この協定は、町村全体が被害者支援への理解を深めるだけではなく、犯罪被害者や遺族に安心を与えるため、個人情報の適正な取り扱いなど犯罪被害者への支援を定めたものです。締結式は、五十嵐署長と徳永哲雄町長、佐藤吉彦標茶町長が出席し、それぞれ協定書に署名。徳永町長は「犯罪被害者を町全体で支えるので、安心してもらいたい。」と話していました。

3月24日

長年にわたり学校医として尽力
弟子屈高校が行木先生に感謝状を贈呈

感謝状を受け取る行木さん(右)



弟子屈高校(高野龍彦校長)が3月24日、町内の学校医である行木紘一さんに感謝状を贈呈しました。行木さんは平成5年から学校医として、生徒の健康管理に従事し尽力してきました。ですが、令和7年1月に行木さんが院長を務めた弟子屈クリニックが閉院したことから、長年にわたり尽力してくれたことに感謝を表し、感謝状を贈呈しました。行木さんは「こういった賞をいただけることにとても感謝している。」と話していました。

3月26日

創立80周年に向けて
弟子屈高校同窓会が総会を開催

総会の様子



弟子屈高校同窓会(上村保範会長)が3月26日、総会を開催し、約30人が出席しました。議事では、役員改選が行われ桐木茂雄新会長になるほか、創立80周年記念事業に向けた事業内容の検討など事務局から提案があり、すべて承認されました。ほかにも高野龍彦校長から、同校の現状と令和6年度に実施した高校存続や魅力化に向けた取り組み、今後の展望などの話がありました。

3月25日

春休み企画
春休み!あそぼうデイを実施

笑顔を見せる利用者



町未来子ども協議会(目黒厚子会長)は3月25日、「春休み!あそぼうデイ!」を町公民館で実施しました。この事業は、さまざまな体験を通じて社会性などを養い、思いやりや豊かな心を育むことを目的に、今回町内の小中学生11人が参加しました。午前は、町内にあるふまねっとサポーター「一九・三」(寺岡清敏会長)の方々や町教育委員会社会教育課の職員から、ふまねっと運動やモルックを教わりながら遊び、午後のはかるた大会を行いました。子供たちから「楽しい!」など声が聞こえ、笑顔もたくさん見えました。